

パフォーマンスと メディア・アートのラディカリズム

— ジョーン・ジョナスとその変遷あるいは継承 —

Radicalism of Performance and Media Art—Joan Jonas and the succession—

受賞者 | ジョーン・ジョナス
Joan Jonas

2018年11月14日(水) 19:00～(開場18:30)
ロームシアター京都 ノースホール

- 主催：公益財団法人 稲盛財団 ■企画・制作：ロームシアター京都 ■後援：京都府 京都市 NHK
- 申込方法：京都賞ウェブサイト内の申込専用フォームに必要事項を入力のうえ、お申込みください
URL <https://www.kyotoprize.org/registration>
*小学生以上入場可 *同時通訳はレクチャーとアーティストトークのみ
- お問い合わせ：稲盛財団 京都賞事務局 Tel. 075-371-7744
京都賞ウェブサイトの「お問い合わせ」フォームからも承ります

同時通訳
入場無料

定員180名
(申込受付順)



第34回 京都賞記念ワークショップ



©Brigitte Lacombe

思想・芸術部門 受賞者

ジョーン・ジョナス

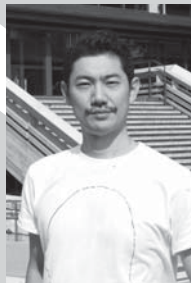
Joan Jonas

美術家／アメリカ

マサチューセッツ工科大学 名誉教授

パフォーマンスとニューメディアを融合させた新しい芸術表現の先駆者であり、50年にわたり現代美術の最先端を走り続ける芸術家

パフォーマンスとビデオアートを融合させた新しい表現形式を創始し、進化・洗練させることで現代美術の最先端を走り続けてきた。観る者に多様な解釈を許す迷宮的な作品によって、1960年代アヴァンギャルドの遺産をポストモダン芸術の枠組みへ発展的に継承し、後続世代へ多大な影響を与えてきた。



©Lucille Reyboz

■企画 橋本 裕介

ロームシアター京都



■企画 藤田 瑞穂

京都市立芸術大学



笹岡 由梨子

美術家



©Kotori Kawashima

金氏 徹平

彫刻家



©Anja Beutler

contact Gonzo

パフォーマンス集団